

学校だより



令和5年11月30日
横浜市立二谷小学校
校長 矢島 孝幸

「充実した秋の活動」

学校長 矢島 孝幸

10月末に運動会を終え、ひと段落したと思いきや…11月も多くの行事が続きました。

1・2年生の遠足、3年生は総合的な学習の時間で取り組んでいる「おすすめスポットコンテスト」の学習で地域に出かけました。そして、4年生は神奈川区児童音楽会出演、5年生は区球技交流会、6年生は鎌倉見学と各学年の活動が充実しています。それぞれの学年に応じた活動を通して、どの子ども学びを深め、新たな意欲につなげてほしいです。

全校の取組としては、臨港パークへの「ペア学年遠足」がスタートしました。1・6年のペア学年遠足では、6年生が1年生をリードして最上級生としての立派な姿が随所に見られました。1年生を楽しませようとしながら遊んでいる姿、道幅が狭くなると車道側を歩いて1年生の安全を確保している姿、帰り道では、歩き疲れた1年生へ優しい励ましの声をかけている姿、どの姿もさすが6年生と感じさせてくれました。1年生にとっては、頼りになる憧れの6年生となったことでしょう。優しさに触れた1年生も最上級生になった時は、きっと同じような姿を見せてくれることでしょう。



PTA主催の「ふたつや 秋まつり」も開催されました。長い月日をかけて計画し、当日も運営してくださったイベント委員の皆様にご心より感謝いたします。本部役員の皆様をはじめ、たくさんの保護者の方々がボランティアとしてお手伝いしてくださいました。ありがとうございました。子どもたちのため



にご尽力くださった全ての方に御礼申し上げます。素晴らしい保護者、地域の方々に見守られている子どもたちは幸せです。私たち教職員も子どもたちの健やかな成長に向けて全力を尽くしてまいります。そして、「誰ひとり取り残さない学校」を目指して一丸となって歩みを進めていきたいと思ひます。このような行事

を通して、改めて保護者・地域・学校が連携して子どもたちを育てていくことの大切さを実感します。

5年生は、区球技交流会で神奈川小学校とバスケットボールとサッカーで交流試合を行いました。両校の交流（親睦）を兼ねた交流試合ですが、ゲームに勝つための真剣な眼差しや動きが随所に見られました。この日のために6年生と校内交流試合を行い、当日に臨みましたが、やはり他校との試合は緊張感が違ったようです。人との素敵なかかわり、他者への思いやりや感謝を感じる機会が多い11月でした。

